

「安心・活力・発展プラン2005」中間見直し策定委員会発言要旨
－活力部会－

開催日：平成23年10月5日（水） 13：00～15：00

場 所：トキハ会館5F カトレア

出席委員： 矢野委員 石井委員 石井委員 甲斐委員
桑野委員 佐藤委員 荷宮委員 橋本委員
藤澤委員 米澤委員 和田委員 渡邊委員

- 中国経済の成長は、今後大きな市場となりうるものであり、食の安全・安心などの差別化を図ることで、販路拡大を目指すべきである。
- 再生可能エネルギー導入について、総合特区制度の活用はできないか。
- 時代の変化が著しい中にあるのは、しっかりと戦略を練っていかねばならず、今後の観光産業の振興を考えたとき、観光基本計画の作成が必要ではないか。
- 首都圏における情報発信拠点である「坐来大分」は、場所が狭いので、首都圏での情報発信のあり方をもう少し考えるべきではないか。
- 各施策を進めていくうえで、年次ごとに重点的な取り組みを示すなど、ロードマップ的なものを作ってはどうか。
- 今後4年間のキャッチフレーズがあると広く県民にアピールできるので、考えてみてはどうか。
- 策定委員も、プラン見直しに携わった責任として、その内容を県民に広めていかなければならない。